

# 大会注意事項

## 形について

- ・基本技は突き・蹴りを10本ずつ行います。
- ・形は全ての種目で準々決勝まで基本形か指定形を繰り返し演武可能です。
- ・準決勝から自由形が演武可能です。決勝まで同じ形を繰り返し可能です。
- ・高校生以上は初戦から自由形が演武可能です。  
※初戦から演武時間の長い形はご遠慮ください。

## 組手について

- ・防具の装着は拳サポーター、胴プロテクター、メンホーの装着を義務付けます。但し、足防具やセーフティーカップの装着は任意とします。
- ・幼年は拳サポーター、胴プロテクターのみ装着をして、メンホーの装着はしません。その為、幼年の上段攻撃は無しとします。※上段突き・上段蹴りもなし
- ・低学年以下の組手防具の着脱のお手伝いをご父兄の方でご協力をお願いします。
- ・マットがないため、倒し技や投げ技は禁止とします。

## 団体組手について

- ・2回戦以降については勝敗が決まり次第試合終了とします。(シードは別)
- ・引き分けの場合はチームの獲得ポイントの合計で勝敗を決定する。さらに引き分けは代表戦を行う。

## 表彰について

- ・優勝・準優勝・第3位(2名)、敢闘賞(ベスト8)を表彰します。  
※参加選手が7名以下の部門については3位決定戦を行い、4位まで表彰します。  
※参加選手が16名以上の部門は敢闘賞を表彰します。

## 審判員について

- ・審判員が不足をしております。  
半日や副審のみ、高校生の有段者でも審判員可能です。各支部で今一度審判員のご協力をお願いいたします。

## ゼッケンについて

- ・各自ゼッケンの作成をお願いします。白布にフルネームで記入をしたものを背中につけてきてください。

## 受付について

- ・各道場まとめて代表者が受付をして下さい。記念品とプログラムを配布します。